提出順	17	発言順	17	令和3年6月1日 午前・午後 11時13分受領

（3枚中No. 1）

2021年 6月 1日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 白井 泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者	■市 長 □副市長 □教育長 □他（ ）		
	担当部長 □総務部 □政策部 □財政部 □市民生活部 □福祉部 ■保健医療部 □農林部 □商工観光部 □都市建設部 □上下水道部 □教育部 □他（ ）		
質問事項	新型コロナウイルス感染抑止対策		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1 安曇野市内の感染状況とこれに対する考察は

2 これまでの政府の感染防止策をどう評価するか

(1) これまでの政府の感染防止策をどう評価するか。

(2) 感染抑止対策の内、特に感染源をなくすＰＣＲ検査について

①これまでの国や県、市のＰＣＲ検査についてどう評価するか。

②国民への感染防止のお願いと事業者への自粛要請による感染経路を断つ対策に一定の効果はあったが、感染震源地に対する徹底的な検査や医療・介護・福祉施設等への定期的検査によって無症状感染者を捉え、隔離・保護して感染源をなくす対策が不足していたことで全国に感染を広げ、第４波を起こし、３度目の緊急事態宣言と再々延長の事態を招いているのではないか。

③全国市長会から政府への要望の内、ＰＣＲ検査に関するものはどのような成果を上げたか。

3 第４波を抑え込み、第５波を起こさないために、少なくともワクチン接種の進展による集団免疫を獲得するまでの間、これまで以上にどのような感染抑止対策が必要と考えるか。

提出順	17	発言順	17	令和 3 年 6 月 1 日 (午前) 午後 11 時 13 分受領

（3 枚中No. 2 ）

２０２１年　６月　１日

安曇野市議会議長　召田　義人　様

安曇野市議会議員　臼井　泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　３年安曇野市議会　６月定例会		
発言の方法	■一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	■市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□財政部　□市民生活部　■福祉部 ■保健医療部　□農林部　■商工観光部　□都市建設部 □上下水道部　■教育部　□他（　　）		
質問事項	新型コロナウイルス感染抑止対策		

４　市独自でＰＣＲ検査ができる体制を整備することが必要ではないか。特に医療・介護・福祉施設、保育・幼児教育施設、小・中学校における定期的検査、市民や観光客等が無料で受けられる検査体制が必要・有効ではないか。

提出順	17	発言順	17	令和 3年 6月 1日 (午前)・午後 11時 13分受領

（3 枚中No. 3 ）

2021年 6月 1日

安曇野市議会議長　召田　義人　様

安曇野市議会議員　白井　泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　3年安曇野市議会　6月定例会		
発言の方法	■一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	■市　長　□副市長　□教育長　□他（　　）		
	担当部長 □総務部　■政策部　□財政部　□市民生活部　□福祉部 □保健医療部　□農林部　□商工観光部　□都市建設部 □上下水道部　□教育部　□他（　　）		
質問事項	市内巡回バスの運行の検討について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1　5月26日に開かれた安曇野市地域公共交通会議兼協議会総会において「市内巡回バスの運行はしない」という結論を出した。結論の根拠は何か。

2　特定の路線を走る巡回バスは、市民の自宅からバス停までの距離が様々であることが前提ではないか。

3　市民から選ばれた代表者や巡回バスを必要としている市民が委員として入った安曇野市地域公共交通会議兼協議会において結論を出すべきではないか。

4　今回の結論に至る検討には、巡回バスを運行している自治体では毎年継続して当たり前に行われている、市民とともに利用者を増やしていく努力・工夫を前提にした検討がない。このような重要な視点が欠けたままで結論を導くことは不適当ではないか。

5　市民に対する聞き取りアンケート調査は、それを市職員が行ったことや、対象者の９３．５％が６０歳以上の高齢者であり偏っていること、巡回バスを必要としている市民が対象者として極めて少ないことなど、アンケートとして正当性に欠けるのではないか。

6　「人が自由に移動する権利は基本的人権」の立場を明確にして、財源問題も含めてさらに検討を進めるべきではないか。